

代表紹介

小木曾 代里子

発達ケアアドバイザー
小中高等学校・幼稚園
養護学校の教諭免許
保育士免許保有
他、民間資格多数
岐阜県出身



発達課題のあるお子さんとの関係をどうしたらよいか悩んでいる方に、実践的かつ効果的な方法をお伝えしたい。そして、お子さんの個性を活かし、学ぶことを楽しいと思えるご家庭をもっと増やしていきたい！という想いで活動しています。個別支援を始めてから約10年。独自の個別プログラムには、ご家庭や専門家にも定評があります。

メタモルフォーゼが必要な訳

発達課題のある子どもたちの現状・・・
グレーゾーンのお子さんは、通常クラスでは苦勞し、かといってしっかりした支援プログラムを受けられず、その狭間で苦しんでいます。そんなお子さんに・・・。

一人ひとりの個性を活かし、寄り添い、
お子さんの創造性を育むプログラムを提供します！

《 会員特典 》

メタモルフォーゼには、他にはないユニークな
【学校訪問】サービスプラン（有料）があります。

学校から、「お子さんの事で困っている。」などの話があり、どう対応していけばいいのか分からない、また、我が子の特性を学校の先生に理解してもらいたい、というご相談に応じ、学校の先生に直接会って、お子さんの個性を踏まえたご提案や話し合いを行います。

実際に「現場にいたからこそわかる伝え方」があります。



Webサイト

<https://metamorphose-care.com>



プログラム開始までの流れ

Step ① 無料カウンセリングのお申込み

今、どんなことにお困りですか？
落ち着きがない、人とうまくコミュニケーションがとれない、読み書きが苦手etc.
お申込みチャートにご記入いただければ、無料カウンセリングのご案内を送ります。

Step ② オンラインでの無料カウンセリング

お申し込み後、オンラインにて、学校やご家庭でのお子さまの様子や今後のご希望について、お話を伺います。

Step ③ 対面カウンセリング（有料）

代表がご家庭に伺い、お子さまにアプローチしながら改善できるポイントを把握して、今後の実践計画を立てます。

Step ④ コース設定

ご家庭のご要望と、お子さまにとって必要な3領域（身体、認知、情緒）のアプローチ内容によって、コースを設定します。

Step ⑤ 家庭教師による個別指導開始

ご家庭に訪問し、お子さまの個性に合わせた指導及び支援を、ご家庭と連携しながら、スモールステップで行っていきます。



発達ケアを土台とした 学習支援プログラム

無料カウンセリングお申込みは

こちら！ ➡

<https://qr.paps.jp/MuNOW>



メタモルフォーゼ こども発達ケア相談所

こどもの可能性を開き
身体・認知(学習)・情緒の
バランスをはかる



たった3ヶ月で効果を実感！

こんなお悩み・ご心配は
ありませんか？

- ✔ 集中力が続かず、気が散ってしまう。
- ✔ 落ち着かず、身体が動いてしまう。
- ✔ 思い立った事を、すぐに行動に移してしまう。
- ✔ 計画を立てることや、手順を整理することが苦手。
- ✔ 人と話すのが苦手で、相手の気持ちがわからない。
- ✔ 環境の変化や予想外のことにとまどってしまう。
- ✔ 音や光などの感覚が過敏。
- ✔ 学習に時間がかかることが多い。



お子さんだけでなく
お母さんもフォロー

"メタモルフォーゼ"が 選ばれる理由！

【個性・強みを活かした指導】

成長の早さは人それぞれ。お子さんの強みを見つけ、唯一無二の自分を信頼して前に進めるよう、問いと声かけを行っていきます。



【専門家チームとの連携】

医療・福祉・教育を三位一体と考え、各専門家との連携をとっています。周囲の人々からの差別や偏見によって苦しむこともある、孤立に陥りがちなご家庭に寄り添い全面的にサポートします。

【親子の関係性が改善】

「子どもの気持ちを受けとめ理解した上で、親の思いを伝えられた。」「子どもが何につまずいているのかがわかり、前向きに子育てに向き合えた。」など、親子関係の変化のお声を多数頂いています。



公式LINEでのお問合せはこちら

メタモルフォーゼ子ども発達ケア相談所



メタモルフォーゼ 発達ケアプログラム

(年長～小学6年生)

土台となるのは身体へアプローチ。お子さんがじっとしていられないのは、もしかしたら体幹や感覚が弱いからかもしれません。赤ちゃんが成長する時に身につける動きに注目し、遊びながら感覚の統合を目指します。身体に刺激を与えることで、脳の神経に働きかけ、学習や生活の基礎を作っていきます。

—発達ケアプログラム内容—

発達ケアサポート 60分 レッスン月2回
保護者カウンセリング 30分 月2回(対面)



メタモルフォーゼ 学習支援プログラム

(小学1年生～中学3年生)

文字を読んだり書いたりすることを嫌がる、なかなか思うように学習に取り組めない、そんな場合は、視覚的に物をうまく捉えられないのかもしれませんが。また、先生の話聞いて指示通りに動けない、そんな場合は、聴覚的刺激の分別が苦手なのかもしれません。物の捉え方や入力の仕方に合わせて、学習方法を整えていきます。自己肯定感を上げながら楽しむことが、学びの中心です。

—学習支援プログラム内容—

学習支援サポート 80分 レッスン月3回
保護者カウンセリング 30分 月1回(オンライン)



メタモルフォーゼ Mother'sプログラム

《講義&グループワーク》

お母さんがどのようにお子さんと関わっていくと良いのか、理論と実践、内観を通して学ぶコースです。親子関係は、互いの違いを受け入れ越えていくことにより変化していきます。子育てが楽になった、心が穏やかになったなど、変化を感じている保護者の方が多くいらっしゃいます。

—Mother'sプログラム内容—

3時間 月1×6回コース(随時)
オンラインまたは対面にて、講義&グループワーク



— 発達ケア 基本コース —

① 身体に働きかける

子どもにとって、身体は外部の刺激を受け止め、その後の学びの土台となる大切なものです。感覚に働きかけ、脳に刺激を与えることで、バランスのとれた身体づくりを目指します。

② 環境を整える

子どもは、周囲からの環境刺激を模倣して育ちます。衣食住だけでなく人との関わりも環境のひとつ。心地よさが、子どもの心の安定を促します。

③ 継続する

レッスンの内容をフィードバックし、保護者の方が家庭で日々行うことのできるアプローチをお伝えします。ご家庭の協力により、日常での継続と定着を図ります。

— 学習支援 基本コース —

① 得意な学びのスタイルを活かす

人にはそれぞれ得意なインプットの方法があるとされています。その学び方を工夫することで、理解度に変化が生じ、学習意欲が増します。

② 『対話』によって、思考力と表現力を引き出す

思いをめぐらせ、自らの力で考え続けることで、わかった時の達成感が味わえます。また、理解したことを言語化し対話する中で、伝える表現力も身につけます。

③ スモールステップで確実なものにする

少しずつステップアップすることが、学習効果と自己肯定感の向上をもたらします。つまずきの原因を探り、個人に合わせた無理のないプログラムにより、学習の定着を図ります。

— Mother's 基本コース —

オンラインまたは対面 講義&グループワーク

① 発達特性をひも解く

- ・障がいをどう捉えるか?
- ・認知(物の捉え方)について
- ・感情との付き合い方・芸術体験

② 親子の距離感 感情との付き合い方を学ぶ

お子さんの行動をどう受け止めるかによって、関係は大きく変わります。日々向き合うであろう感情に焦点を当ててみましょう。

③ アプローチ方法を体験する

お子さんが実践しているプログラムをご自身が体験することで、理解が深まります。

